

## 浅間山噴火を想定したロールプレイング方式防災訓練を実施



浅間山噴火時の防災対応を円滑かつ効果的に実施するためには、平常時からの防災訓練が重要になります。このため、浅間山周辺の自治体及び防災関係機関等から構成される浅間山火山防災協議会では、浅間山噴火時の防災対応の確認と関係機関の情報共有の実践を目的とした防災訓練を実施しました。本訓練は平成19年度から実施され、今回が11回目です。



御代田町長挨拶



訓練講評  
東京大学  
荒牧名誉教授



田村事務所長挨拶

## 1. 訓練想定

- ・ 中規模噴火、噴火警戒レベル3から噴火警戒レベル4

## 2. 訓練目的

- ・ 融雪型火山泥流に係る防災対応についての申し合わせに示された防災行動や情報連絡体制の確認。
- ・ 砂防部局は緊急調査及び緊急減災対策の実施内容を確認。
- ・ 火山防災協議会の活動内容の確認、実働に向けての課題抽出。

## 3. 訓練開催日時・会場

実施日時 平成30年11月13日(火)13時00分～16時30分

開催場所 エコールみよた（あつもりホール）

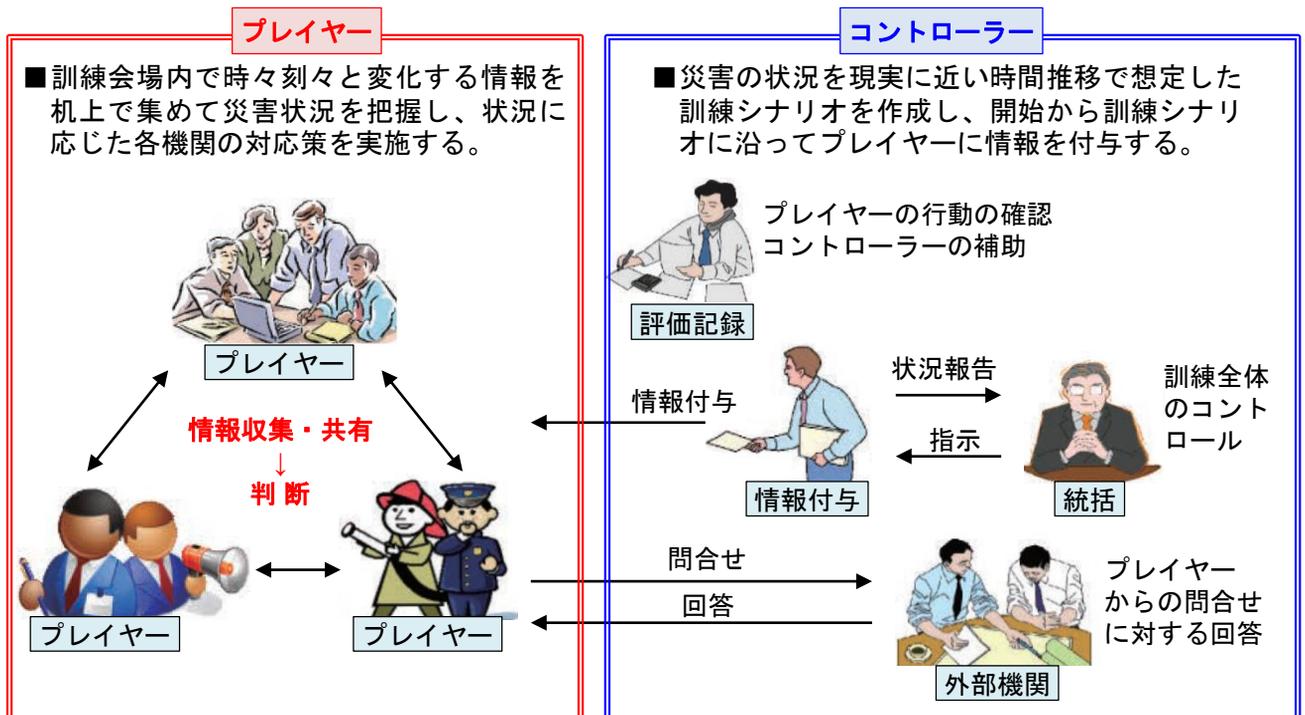
（長野県北佐久郡御代田町 大字馬瀬口1901-1）

参加機関

浅間山火山防災協議会 構成機関

（群馬県、長野県、長野原町、嬭恋村、小諸市、佐久市、御代田町、軽井沢町、気象庁、警察、利根川水系砂防事務所 等）

## 4. ロールプレイング方式防災訓練について

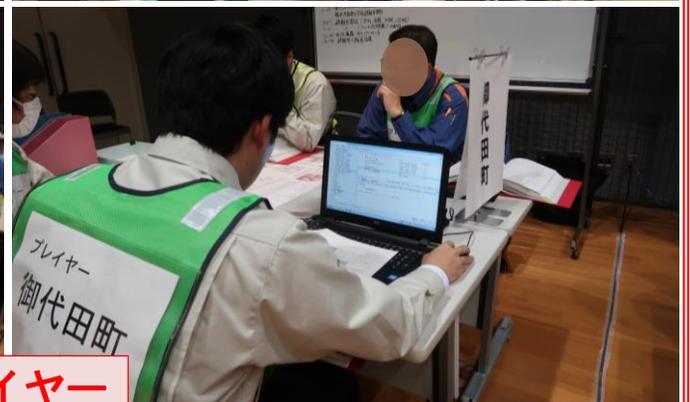


# 訓練実施の様子

コントローラー



会場の様子



プレイヤー